

# BUILDING MAINTENANCE NEWS

VOL.265

5月号  
2011年

愛知



社団法人  
愛知ビルメンテナンス協会

発行・編集 社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報イメージアップ委員会 / E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp URL(アドレス)http://www.aichi-bma.jp  
〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル6階 TEL 052-972-1451 FAX 052-972-1452

## 今月の視点

### 「東北地方太平洋沖地震」 被災地を見て感じたこと

愛知県防災局災害対策課  
主幹

内藤 宗秋

3月11日、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の「東北地方太平洋沖地震」が発生しました。この地震では宮城県で震度7、福島県、茨城県、栃木県で震度6強など広い範囲で強い揺れを観測され、東北地方の太平洋沿岸で津波による大きな被害が発生しました。

この地震では、2万5千人を越える死者・行方不明者が発生し、現在でも、10万人を超える方が避難をしておられます。

私は宮城県の避難所の運営を支援するため3月30日から活動している県職員30名をサポートするため3月31日から4月9日まで多賀城市に出張しました。そのときに感じた個人的な感想を述べたいと思います。

現地は、テレビや新聞で見たとおり本当に大変な状況でした。この状況を目の当たりにし、地震、津波の恐ろしさを肌で感じました。海が見えない地域までも津波が襲い、建物は壊れ、水没した自動車が、道路などに散らばっていました。海から数キロ離れた地域まで津波が来るとは誰が思ったでしょうか。自然の力は計り知れません。「想定外のことが起こる」地震の恐ろしさを改めて感じた次第です。

現地の避難所では、被災した方々が、避難所のための炊き出しを行っておられました。こんなにひどい災害に遭われ、自分自身が被災しているのにもかかわらず、他の避難者のため

に献身的に働いていらっしゃる姿に驚き、感動を覚えました。近年、地域社会のコミュニティーの希薄化や崩壊が言われていますが、この地域では、他の被災者を思いやる心が健在で、相互扶助の精神がしっかりしており、人間は素晴らしいものだ改めて認識させられました。

人間の存在価値は、「誰かのために役立つことであり、誰かのために役立つことで自分自身も生きることができる」ことを再認識した次第です。



私は、現地で炊き出しをしていらっしゃる被災者の女性の方々から、津波が襲った時のお話を伺い、時には目頭が熱くなりもありましたが、地震や津波などについて様々なことを教えていただきました。

愛知県では、発災後直ちに、知事の指揮の下に、県としてできる限りの取り組みを全庁あげて行う方針を決定し、これまでに、延べ384人の県職員の派遣(4月27日現在)、飲料水、食料品など県の備蓄物資の提供、被災された方々を愛知県で受け入れるための県営住宅の提供や生活支援品の提供等、様々な支援活動を行っていますが、被災地の方々からの教えに応えるためにも、今後とも、個人として、県としてできる限り被災地の支援を続けてまいりたいと考えております。

# 平成22年愛知の労働災害発生状況 (確定値)

愛知労働局 労働基準部 安全課

## 1 死亡災害の発生状況

平成22年の愛知県内における労働災害による死亡者数は58人となった。労働災害による死亡者数は、増減を繰り返しつつ、長期的には減少傾向を示して推移している。

### (1) 業種別発生状況

労働災害による死亡者数を、業種別に、平成22年と平成21年を比較すると、建設業が10人から6人(60.0%)増加し16人、製造業が7人から3人(42.8%)増加し10人、商業が4人から2人(50.0%)増加し6人となったが、陸上貨物運送事業は15人から5人(33.3%)減少し10人となった。これら4業種で42人と死亡者数の72.4%を占めている。

～前年(確定値)と比べ、8件増加した～

	22年	21年
製造業	10	7
建設業	16	10
陸上貨物運送事業	10	15
港湾運送業	0	0
商業	6	4
上記以外の産業	16	14

### (2) 事故の型別発生状況

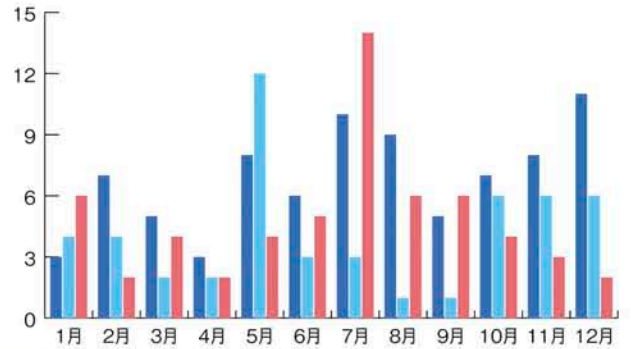
平成22年の死亡災害を事故の型別でみると、交通事故が18人(31%)、墜落・転落が15人(26%)、はさまれ・巻き込まれが7人(12%)となっており、この3つの型で69%を占めている。

また、平成22年は、疾病による死亡者は5人であった。このうち、平成21年には発生しなかった熱中症(事故の型別でみると「高温・低温の物との接触」に分類)による死亡者が3人(5%)発生した。

	全業種	製造業	建設業	陸上貨物	商業
交通事故	18	0	1	10	2
墜落・転落	15	3	8	0	1
挟まれ・巻き込まれ	7	3	1	0	1
崩壊・倒壊	6	1	4	0	0
飛来落下	1	1	0	0	0
激突され	1	1	0	0	0
その他	10	1	2	0	2
合計	58	10	16	10	6

### (3) 事故の月別発生状況

平成22年の死亡災害を月別にみると、7月が14人(24%)と最も多く、次いで1月、8月、9月の各6人(各10%)となっている。近年、夏期に死亡災害が多発する傾向が見られる。



年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
22年	3	7	5	3	8	6	10	9	5	7	8	11
21年	4	4	2	2	12	3	3	1	1	6	6	6
20年	6	2	4	2	4	5	14	6	6	4	3	2

## 2 労働災害による死傷者数(休業4日以上)の推移

平成22年の愛知県内における労働災害による死傷者数は、6,485人(死亡災害:58人、休業災害(休業4日以上):6,427人)となっている。

労働災害による死傷者数は、平成21年と比較し、247人(4%)増加したが、長期的には減少傾向にある。

<死傷者数 ※休業4日以上>

年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
全産業	7,476	7,404	7,563	7,292	7,123	6,238	6,485
製造業	2,924	2,791	2,743	2,705	2,429	1,974	2,119
建設業	973	951	981	840	834	703	677
陸上貨物運送事業	995	968	1,038	1,007	958	768	847
商業	874	920	929	873	975	926	937

また、休業災害(6,427人)は、平成21年の休業災害の発生件数6,188人と比較すると239人(4%)増加している。

## 3 当局の労働災害防止対策

愛知労働局では、今年度は、死亡災害が多発している「交通事故」、「墜落・転落」、「はさまれ・巻き込まれ」災害等、業種別では製造業、建設業、陸上貨物運送事業等に重点を置いた効果的な取組を行うこととしている。

また、死傷災害等の労働災害全体を着実に減少させるために、職場のリスクを低減する手法であるリスクアセスメント(危険性又は有害性等の調査)及びその結果に基づく措置の普及についても、引き続き効果的な指導に努めることとしている。

なお、いかなる経済情勢の中であっても、労働者の安全と健康の確保は企業経営において最も優先して取り組むべき事項であることから、各企業における安全衛生管理水準が後退することがないように指導を行うこととしている。

## 平成22年度 労働安全衛生優秀作品

標語 **声掛けで  
皆に知らせる 危険箇所**

ジェイアール東海総合ビルメンテナンス(株)  
安田直文さんの作品



## 平成22年度現任警備員法定教育

4月7日(木)及び4月8日(金)の2日間(社)愛知県警備業協会警備員教育センターにおいて法定教育が行われました。

これは、6ヶ月毎に警備業務実施の基本原則や巡回の方法などを現任警備員として身につけていなければならない基本的な事項をはじめ、時期を得た新たな事柄を学ぶもので、具体的な教育が実施されました。

2日間で延べ59名が受講し、警備員法定教育の受講証明書が交付されました。



## 平成23年度(社)警備業協会ビルメン支部研修会

4月26日(火)13時30分から、名古屋市中区の東京第一ホテル錦3階「ドルチェ」において50社から61名が参加し、(社)愛知県警備業協会ビルメン支部研修会が開催されました。

研修会は、田中支部長の挨拶の後、愛知県警察本部生活安全部生活安全総務課警備業係の鈴木警部補を講師としてお迎えし、「警備業者が備えるべき営業所備え付け書類の留意点について」約1時間半の講義をいただきました。

講義は、立ち入り検査で営業所備え付け書類不整備違反の指摘が多かったものを中心に、具体的な記載の仕方について配布資料をもとにポイントを押さえた解りやすく懇切丁寧な説明がされました。

質疑応答も活発に行われ、時宜を得た大変有益な研修会となりました。



## 理事会・各種委員会等

### ◆第10回理事会

開催日時 平成23年4月18日(月)13時30分～

開催場所 協会事務局 会議室

出席者 勝野会長始め13名の出席を得て勝野会長が議長となり審議を行った。

### 主な審議事項

5月総会の運営について

平成23年度事業計画案及び収支予算案について

普通会员の入会について

知事表彰候補者の推薦及び会員所属優良従業員表彰について

協会事業功労者(賛助会)の会長表彰について

全国協会役員選定委員の選出について

委員会報告/全協報告/中部北陸地区本部報告

### ◆第1回建物清掃管理委員会

開催日時 平成23年4月19日(火)13時30分～

開催場所 ダイテックサカエ7A会議室

出席者 20名

ビルクリーニング技能競技会愛知地区予選会について協議するとともに、平成23年度事業計画について審議を行った。

### ◆第11回広報・イメージアップ委員会

開催日時 平成23年4月21日(木)10時～

開催場所 協会事務局会議室

5月号の構成について検討を行った。

### ◆平成23年度警備業協会ビルメン支部総会

開催日時 平成23年4月26日(水)15時20～

開催場所 東京第一ホテル錦3階「ドルチェ」

出席者 32名(他に委任状提出16名)

研修会に引き続き、平成22年度事業及び予算執行状況、平成23年度事業計画及び平成24・25年度役員の改選について審議を行った。

## 会員の動き

5月1日現在会員数

普通会员 130社 賛助会員 20社

普通会员			
年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
23.3	東宝ビル管理(株) 中部支社	代表者・登録者	新 支社長 小西 武志 旧 取締役支社長 西村 義雄
23.4	ファースト・ファシリティズ・ウェスト(株)名古屋支店	代表者	新 代表取締役社長 岩崎 弘之 旧 代表取締役社長 前田 和昭
		登録者	新 支店長 東 智彦 旧 執行役員支店長 阿具根研二
	(株)ビル代行 名古屋支店	代表者・登録者	新 支店長 尾石 良平 旧 理事支店長 岩田 基
23.5	(株)シー・ビー・シー	(新入会)代表者 登録者 住所 TEL FAX HP	代表取締役 川向 一豪 中日本統括部長 井口 剛秀 〒454-0932 名古屋市中川区中島新町4-404 (052) 740 - 5273 (052) 740 - 5275 http://cbc-jp.com/

## 賛助会員

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
23.4	東栄部品(株) 名古屋営業所	登録者	新 所長代理 西村 裕 旧 所長 佐久間俊春
	(株)テラモト 名古屋支店	代表者 登録者	新 代表取締役社長 寺本 信重 旧 代表取締役 寺本 佳展 新 支店長 南 宏和 旧 課長 南 宏和
	ペンギンワックス(株) 名古屋支店	登録者	新 支店長 榎木 正 旧 支店長 中川 茂



## 全国協会からのお知らせ

### 全国協会は次年度から「公益社団法人」に生まれ変わります

(全協news(2011.2.25付け No246)の記事を短縮した。)

社団法人全国ビルメンテナンス協会は平成23年6月1日より公益社団法人としてあらたにスタートされます。平成21年10月16日に内閣府へ公益認定申請を行い、その後、16ヶ月を経て認定されることとなりました。

新法人法は、不明瞭な公益法人の認可を正す一方で、公共的な財やサービスを官だけの運営に頼るのではなく、民の力を活用してより豊かにしていこうとするものであります。成熟社会には、欠かせない視点であり、明るい未来を切り開く重要なファクターであります。

ビルメンテナンス業は、極めて社会性・公共性の強い事業であり、その知識や技術を発展させつつ、後世に持続伝達していくことは、未来社会への「快適で安全な建築物」の効率的維持のためには大変重要であります。全国協会はすでに平成22年度より、新法の原則に則り、公益目的事業の活性化を図りつつ、健全な公益法人としての成長・発展を目指しているところですが、今後も引き続き、当協会として不特定多数の方々が利活用する建築物の安全、衛生、保全を維持するために、ビルメンテナンス業務を中心とした技術・知識の向上の事業を推進することとなります。

### 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会の 公益目的事業と 収益事業等の内容

#### 【公益目的事業】

- (1) 調査研究事業
- (2) 建築物衛生法関連事業
- (3) 普及啓発事業
- (4) キャンペーン事業
- (5) 教育・資格事業
- (6) 伝達媒体運営事業

#### 【収益事業等】

- (1) 人材育成事業
- (2) 経営基盤等支援事業

### 平成23年6月の予定

水無月

日	曜	行 事 等	日	曜	行 事 等
1	水	公益法人制度検討委員会	17	金	
2	木	ビルクリーニング科通信訓練(実技)(トレーニングセンター)	18	土	
3	金		19	日	
4	土		20	月	
5	日		21	火	清掃作業監督者再講習会(名古屋港湾会館)
6	月	ビルクリーニング科通信訓練(実技)(トレーニングセンター)	22	水	
7	火		23	木	(次世代の会)北海道視察交流会(札幌)
8	水		24	金	
9	木		25	土	
10	金	医療関連サービスマーク実地調査員研修(名古屋港湾会館)	26	日	
11	土		27	月	
12	日		28	火	
13	月		29	水	
14	火		30	木	
15	水	中部北陸地区本部会議(静岡)			
16	木	第12回全国ビルクリーニング競技会中部北陸地区予選会(静岡)			

### 賛助会コーナー



R'S PRO(アールズプロ)はリンレイがプロ専用  
に開発したディリーケミカルシリーズです。



R'S PRO 強力バスクリナー  
18L



R'S PRO 中性バスクリナー  
4L



18L



R'S PRO 強力バスクリナー  
4L

〈浴室や洗面台の水アカや石鹸カスをすっきり分解〉

お問い合わせ先



株式会社 **リンレイ** 名古屋支店

〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-24-30  
TEL 052-581-8241 FAX 052-581-8245

### 事務局だより

水も温み、日差しも夏を思わせる5月です。潮干狩りも今がピークとなりましたね。皆様も足を運んでみてはいかがでしょう。



この時期のアサリは旬。

産卵に備えプランクトンを食べて栄養を蓄えているのでとてもおいしいようです。また、大潮は昼間での干潮の差が大きく浜が遠くまで干上がり潮干狩りに適しています。潮干狩りで貝を探すのは宝探しのように、子供さんを始めご家族皆さんが十分楽しめますね。アサリの上手な採り方はこまめに移動しながら浅く広く掘っていくことだそうです。まだの方はいかがでしょうか？

(事務局長が4月1日、小池雄三から辻藤和美へバトンタッチいたしました。なお、小池は全協中部北陸地区本部事務局長として同じ部屋におりますので、新任の辻藤とともに、今後ともよろしくお願いたします。)